渋谷区立小･中合同展覧会に寄せて

常磐松小学校　図画工作科担当から

図画工作科は、材料や用具に触れ、何度も試しながら、自分たちがよいと思うものをつくりだす、学びの授業です。

様々なことを感じ取って、課題や問題を発見し、試行錯誤を繰り返し、自分の人生や社会に新しい意味や価値をつくりだす学びとなります。これからの社会を創りだす子供たちに、これからの社会で必要な力を育むとことと信じています。

さて渋谷区立小・中合同展覧会には、子供たちの思いが形や色に表れ、伝わってくる作品たちが出品されています。

1・2年は、表現することの**楽しさや面白さを存分に味わいながらつくりだした作品**

3・4年は、いろいろな材料や技を**試して見付けた、自分だけの表現から生まれた作品**

5・6年は、自分の**気持ちや考え、対象を深く見つめ、想像や思いを広げて表した作品**

子供たちの学びの成果を感じ取ることを、ごゆっくりとお楽しみください。